

2019年5月13日

各 位

会 社 名 滝 沢 ハ ム 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 瀧 澤 太 郎
本 店 所 在 地 栃 木 県 栃 木 市 泉 川 町 556 番 地
(J A S D Q コード番号 2293)
問 合 わ せ 先 常 務 取 締 役 管 理 本 部 長 山 口 輝

プリマハム株式会社との業務提携に関するお知らせ

滝沢ハム株式会社とプリマハム株式会社は、下記の通り、両社の更なる事業強化と発展を図るため、生産・販売・調達等の広範な分野で業務提携を行うことについて合意に達し、本日開催の当社取締役会において決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の趣旨・目的

今後、食品を取り巻く環境は、少子高齢化の進行に伴い市場規模の縮小は避けられない状況にあるものと予想されます。食肉加工業界におきましても原料価格の高騰や物流コスト、生産コストの上昇など、収益環境は厳しい状況が続くものと考えております。また、食肉においても、新興国の需要増加に伴い安定した原料調達は重要な経営課題と捉えております。

このような経営環境の中で、お互いの企業特性を活かし、以下の各分野における提携により、経営の効率化と企業基盤の強化を図ってまいります。

2. 業務提携の内容

現時点で合意している提携内容は以下のとおりです。各提携内容を推進するために、両社は速やかに提携推進委員会（仮称）を設置し、より詳細、具体的な協議を行ってまいります。

(1) 生産分野

両社の生産特性や生産能力を活かし、相互OEM供給などを行い、生産の効率化を図ってまいります。

(2) 販売分野

両社の販売チャネルを活かし、商品ラインアップの拡充や取扱商品の交流、共同販売などを行い売上拡大を図ってまいります。

(3) 原材料等の共同調達

原材料、副資材、包装資材などの共同調達により、仕入原価の削減を図ってまいります。

(4) その他

その他の提携内容については、両社協議のうえ、物流分野、人材交流、商品の共同開発などを行い収益向上を図ってまいります。

3. プリマハム株式会社の概要（2019年3月31日現在）

(1) 商号	プリマハム株式会社		
(2) 本店所在地	東京都品川区東大井三丁目17番4号		
(3) 代表者の役職氏名	代表取締役社長 千葉尚登		
(4) 事業内容	食肉及び加工食品の製造販売		
(5) 資本金	7,908百万円		
(6) 設立年月日	昭和23年7月		
(7) 大株主及び持株比率	伊藤忠商事(株)		39.68%
	日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)		3.96%
	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)		3.95%
	SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT		3.19%
	J. P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S. A. 380578		2.23%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社は原料仕入の取引があります。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期
連結純資産	70,030百万円	79,198百万円	89,274百万円
連結総資産	153,511百万円	170,919百万円	190,171百万円
1株当たり連結純資産	250.88円	286.09円	322.50円
連結売上高	361,223百万円	363,336百万円	394,534百万円
連結営業利益	8,247百万円	15,565百万円	13,129百万円
連結経常利益	8,776百万円	16,102百万円	13,646百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	6,429百万円	10,009百万円	10,413百万円

4. 日程

2019年5月13日 滝沢ハム 取締役会決議（業務提携の決議）
同日 業務提携基本契約書の締結

5. 今後の見通し

両社は今後、提携推進委員会（仮称）を設け検討を開始し、順次実施に移していく予定です。なお、上記テーマ以外にも、必要に応じて両社で業務提携の可能性を検討してまいります。

従いまして、本提携による業績への影響につきましては、現段階では未確定であるため、明確になり次第お知らせいたします。

以上